

西洋梨“無袋栽培”防除特報

No.2

平成 27 年 7 月 3 日

J A 中野市営農センター

J A 中野市ナシ部会

梅雨入り後は高温多湿状態が続き、重要病害である輪紋病の感染拡大が心配されます。無袋栽培では概ね 10 日間隔で薬剤散布を行ない、輪紋病感染予防に努めてください。尚、降雨日が続き、全域で薬剤散布が遅れています。梅雨明けまでは、降雨前の前倒し散布をこころがけてください。

◆ 7 月上旬の防除（前回から 10 日後）



散布時期	7 月 5～10 日頃　＊注意事項①参照	◆ 散布日：7 月　　日	◆ 散布量：　　ℓ
散布薬剤	水　　　　　　　　　1 0 0 ℓ 当り 展着剤　　　　　　　1 0 mℓ　　＊注意事項②参照 カネマイトフロアブル　1 0 0 mℓ　（前日、1 回）　＊注意事項③参照 ナリアWDG　　　　　5 0 g　（前日、3 回）　＊注意事項④、⑤参照 サイアノックス水和剤　1 0 0 g　（45 日前、3 回）		
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、ハダニ類、（腐らん病）		
散布量	10 アール当り：600ℓ　＊注意事項⑥、⑦参照		
注意事項	① 前回の薬剤散布が遅れた場合は、上記の日時より前倒しで実施する。 ② 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオンEの 1000 倍を使用すると、薬液付着効果が高い。 ③ 殺ダニ剤の効果を上げるため、薬剤散布の 3～4 日前に下草を刈りこむ。 ④ ナリアWDGに代えて、オキシラン(水)の 500 倍（3 日前、9 回）でもよい。 ⑤ ナリアWDGは、ルクチェ、ぶどう・ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので、かからないようにする。 ⑥ 葉やけ防止のため、高温時の散布はしない。また、降雨が心配される場合は散布を見合わせる。 ⑦ 死角がないように散布量は多めに設定する。また、園地の隅や外周等は手散布で補助する。		

◆ 7 月中旬の防除（前回から 10 日後）



散布時期	7 月 15 日～20 日頃　＊注意事項①参照	◆ 散布日：7 月　　日	◆ 散布量：　　ℓ
散布薬剤	水　　　　　　　　　1 0 0 ℓ 当り 展着剤　　　　　　　1 0 mℓ　　＊注意事項②参照 キノンドーフロアブル　1 0 0 mℓ　（3 日前、9 回）　＊注意事項③、④参照 バイスロイドEW　　　5 0 mℓ　（7 日前、2 回）　＊注意事項⑤参照（劇物）		
対象病害虫	輪紋病、ハマキムシ類、シンクイムシ類、（ハダニ類）		
散布量	10 アール当り： 600ℓ　＊注意事項⑥、⑦参照		
注意事項	① 前回の薬剤散布が遅れた場合は、上記の日時より前倒しで実施する。 ② 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオンEの 1000 倍を使用すると、薬液付着効果が高い。 ③ <u>有機銅成分を含む薬剤（オキシラン水和剤やキノンドーフロアブル等）の使用回数は合計で 9 回以内であるので、注意すること。</u> ④ キノンドーフロアブルを使用する際は、容器の口を下に向けて横に回しながら上下に振り、容器内でよく溶かしてから SS 等のタンクへ投入すること。 ⑤ バイスロイド EW 劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑をお持ちください。 ⑥ 葉やけ防止のため、高温時の散布はしない。また、降雨が心配される場合は散布を見合わせる。 ⑦ 死角がないように散布量は多めに設定する。また、園地の隅や外周等は手散布で補助する。		